

資料 9

みんなで作ろう 創作活動

知恵と力を合わせて、みんなで何かを作ってみましょう。創り出す活動には、また格別な楽しさがあります。

この活動を通して、工夫する力、道具を使いこなす力、みんなで協力する力、教え・教えられながら伝えていく大切さなどを学ぶことができます。

次にいくつかの例を挙げます。これらの活動には、大人の人たちからの助けを必要とすることが多くあります。少年指導員や老人クラブ、町内会の方々などから指導を受けられるように、世話人さんとよく相談して計画を立てましょう。

1 昔の遊び道具を作る

竹とんぼ 竹馬 紙飛行機 紙鉄砲 水鉄砲 凧 プンブンごま
ウツギの笛 お手玉 折り紙 など

2 大作に挑戦

(1) おみこし作り

いろいろな材料を使って工夫して作りましょう。作ったみこしは、地域（町内）のお祭りに参加して、みんなでかつぎましょう。

(2) 交通安全の人形や看板

空き缶や古タイヤ、ベニヤ板などで作りましょう。許可を得て、道路の危険箇所などに設置しましょう。

(3) 段ボールの迷路作り

夏休みなどの期間限定で、段ボールを使った迷路のようなトンネルを作り、みんなで遊びましょう。（公民館などの施設が借りられるかどうか世話人さんに相談しましょう。）

3 季節行事・地域行事を盛り上げる

(1) セタかざり作り……竹を用意してもらい、願い事を書いた短冊や折り紙などで作った飾りをつるしましょう。

(2) こいのぼり作り……みんなで手分けして、アイデアあふれるこいのぼりを作り、公民館などにかざりましょう。

(3) みずき団子作り……みずき団子の作り方を教わって、小正月行事に参加しましょう。



4 野菜やお米を作る

じゃがいも、さつまいも、トウモロコシ、トマト、お米、ミニトマト、大豆、花豆、にんじん、大根、落花生 など

- ・畑や田んぼが必要です。指導してくれる人を見つけることも必要です。世話人さんに相談しましょう。
- ・植えつけと収穫だけでなく、草取りなどの手入れもできるだけ自分たちでしましょう。
- ・もちつきや収穫祭をし、お世話になった方々に感謝する会を計画しましょう。